

9月12日(月) 午後(1)

C 会場 13:30~16:30 チュートリアル 1:Rによる経済・経営データの分析

【企画】西郷 浩(早稲田大・政治経済)

【座長】西郷 浩(早稲田大・政治経済)

1. 基本的なコマンド、データの入出力などについて 講師 山本 義郎(東海大・理)
2. 経済・経営データの分析 講師 安川 武彦(金融工学研究所)

D 会場 13:30~16:30 チュートリアル 2:医薬品の安全性監視と薬剤疫学研究

【企画】日本計量生物学会

【座長】上坂 浩之(日本イーライリリー(株))

1. 観察研究とは何か-薬剤疫学を例として 講師 藤田 利治(国立保健医療科学院疫学部)
2. 研究の進め方
3. 事例紹介

9月12日(月) 午後(2)

E 会場 17:00~19:00 市民講演会:原爆被爆者の実態;被爆 60 年の経過と現状

【企画】放射線影響研究所・広島大学原爆放射線医科学研究所

【座長】大瀧 慈(広島大・原医研)

1. 原爆被爆者における放射線被曝線量と健康・寿命の関係:統計的解析方法と結果 Dr. John Cologne*(放射研・統計部)
2. 原爆被爆者のこころとくらしの実態:朝日新聞「被曝60年アンケート調査」結果を手がかりに 川野 徳幸*(広島大・原医研)

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

9月13日(火) 午前(1)

A会場 9:00~10:20 漸近理論(1)

【座長】竹村 彰通(東京大・情報理工)

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1. 欠測値をもつ半導体工場測定データにおける多変量多重比較法 | 森永 亘(ホトジェニック)
國本 征史*(東京理科大・理)
久住 麻希子(ホトジェニック)
山田 春一(ホトジェニック)
瀬尾 隆(東京理科大・理) |
| 2. キュムラント情報量に基づく統計的推測 | 公文 雅之*(統計数理研究所) |
| 3. 対称安定分布の適合度検定 | 松井 宗也*(東京大・経済)
竹村 彰通(東京大・情報理工) |
| 4. 正準相関係数における変換問題について | 櫻井 哲朗*(中央大・理工) |

B会場 9:00~10:20 企画セッション:日本計量生物学会奨励賞受賞者講演

【オーガナイザー】上坂 浩之(日本イーライリリー(株))

【座長】上坂 浩之(日本イーライリリー(株))

- | | |
|---|------------------|
| 1. A Measure of Departure from Symmetry for Multi-way Contingency Tables with Nominal Categories(30分) | 山本 英晴*(東京理科大・理工) |
| 2. 再起的事象のランダム化に基づく解析(30分) | 松井 茂之*(京都大・医) |

C会場 9:00~10:20 計算機統計(1)

【座長】佐藤 健一(広島大・原医研)

- | | |
|--|--|
| 1. ECサイトのアクセスログ解析のためのSOMによる可視化 | 高島 愛*(中央大・理工)
鎌倉 稔成(中央大・理工) |
| 2. リレーショナルデータベースの高度利用環境DandD | 横内 大介*(慶應義塾大・理工)
柴田 里程(慶應義塾大・理工) |
| 3. レコードリンケージにおける統計モデルによる個人同定処理の自動化について | 佐藤 健一*(広島大・原医研)
早川 式彦(広島大・原医研)
隅田 治行(広島大・原医研)
大瀧 慈(広島大・原医研) |
| 4. MTSへのForward search導入に関する研究 | 久保 香織*(中央大・理工)
鎌倉 稔成(中央大・理工) |

・『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

D 会場 9:00~10:20 データ解析(1)

【座長】水田 正弘(北海道大・情報基盤センター)

- | | |
|---|---|
| 1. 関数データに基づく多変量回帰モデリングとその応用 | 松井 秀俊 [*] (九州大・数理)
荒木 由布子(九州大・数理)
小西 貞則(九州大・数理) |
| 2. 関数正準相関分析における影響診断 [*] | 原澤 寛浩 [*] (岡山大・自然科学)
笛田 薫(岡山大・環境)
田中 豊(南山大・数理情報) |
| 3. 正則化基底展開法に基づく関数主成分分析とその応用 ^{**} | 茅野 光範 [*] (九州大・数理)
小西 貞則(九州大・数理) |
| 4. 複数の引数を有する関数データに対するクラスター分析法について | 水田 正弘 [*] (北海道大・情報基盤センター) |

E 会場 9:00~10:20 時系列解析(1)

【座長】山口 和範(立教大・社会)

- | | |
|---|--|
| 1. 地球科学におけるデータ同化システムの開発 | 上野 玄太 [*] (統計数理研究所)
樋口 知之(統計数理研究所)
鍵本 崇(地球環境フロンティア研究センター)
広瀬 直毅(九州大・応用力学研究所) |
| 2. 地震発生マグニチュード分布と地震検出率の同時推定と余震の確率予測 | 尾形 良彦 [*] (統計数理研究所) |
| 3. 家庭用セキュリティセンサ開発に向けた準周期振動モデルによる時系列データの分解 | 石垣 司 [*] (総合研究大学院大)
渡辺 嘉二郎(法政大・工)
樋口 知之(統計数理研究所) |
| 4. ニューラルネットワークを用いた指尖脈波の時系列モデリング | 若林 繁生 [*] (中央大・理工)
渡邊 則生(中央大・理工) |

F 会場 9:00~10:20 ミクロデータ分析(1)

【座長】伊原 一(統計数理研究所)

- | | |
|-------------------------|---|
| 1. パラサイト・シングルとニートの最近の状況 | 西 文彦 [*] (総務省統計研修所) |
| 2. 統計的照合と家計調査データの分析 | 荒木 万寿夫 [*] (青山学院大・経営)
美添 泰人(青山学院大・経済)
赤坂 克也(総務省統計研修所)
根本 和郎(総務省統計研修所) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

- | | |
|---------------------------------|--|
| 3. 国民生活基礎調査所得分布推定における各種推定量の検討 | 石井 太* (社会保障・人口問題研究所)
村山 令二 (厚生労働省統計情報部)
關 雅夫 (厚生労働省統計情報部)
西郷 浩 (早稲田大・政治経済)
樋田 勉 (群馬大・社会情報) |
| 4. 患者調査における一般診療所での特異施設検出とそれへの対処 | 寒水 孝司* (東京理科大・工)
大塚 静 (アラガン・開発本部)
浜田 知久馬 (東京理科大・工)
吉村 功 (東京理科大・工) |

9月13日(火) 午前(2)

A 会場 10:30~12:10 漸近理論(2)

【座長】瀬尾 隆 (東京理科大・理)

- | | |
|--|--|
| 1. 高次元小標本における最大固有値の近似分布 | 杉山 高一 (中央大・理工)
山田 隆行 (中央大・理工)
神田 真吾* (中央大・理工) |
| 2. 独立性検定統計量の分布の高次元漸近展開 | 金 景花* (広島大・理)
若木 宏文 (広島大・理) |
| 3. 分散行列が異なる2群に対する Dempster 検定統計量の高次元漸近展開 | 姫野 哲人* (広島大・理) |
| 4. Wilks ラムダ分布の高次元近似の誤差限界 | Vladmir Ulyanov (Moscow State Univ.)
藤越 康祝 (中央大・理工)
若木 宏文* (広島大・理) |
| 5. 観測値が次元より少ない場合の多変量分散分析法と判別法 | Muni S. Srivastava (トロント大・統計)
藤越 康祝* (中央大・理工) |

B 会場 10:30~12:10 遺伝情報解析

【座長】江口 真透 (統計数理研究所)

- | | |
|---------------------------------------|--|
| 1. Hardy-Weinberg 平衡問題でのオッズ比の信頼区間の比較 | 藤井 良宜* (宮崎大・教育文化)
中尾 裕之 (宮崎大・医) |
| 2. システムティックな家系図の尤度評価式** | 菅谷 勇樹* (慶應義塾大・理工)
柴田 里程 (慶應義塾大・理工) |
| 3. ROC 曲線下面積による遺伝と環境の相互作用を考慮した QTL 解析 | 上辻 茂男* (生物情報解析研究センター)
鎌谷 直之 (東京女子医科大) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

- | | |
|--|--|
| 4. A new method for calculating the confidence interval of allelic ORs | 佐藤 泰憲* (東京理科大・工)
菅波 秀規 (東京理科大・工)
浜田 知久馬 (東京理科大・工)
吉村 功 (東京理科大・工)
坂本 裕美 (がんセンター研究所)
吉田 輝彦 (がんセンター研究所)
吉村 公雄 (がんセンター研究所) |
| 5. Spectral analysis of bHLH amino acid sequences | Wang Zhi (North Carolina State Univ.)
William R. Atchley (North Carolina State Univ.)
Charles E. Smith* (North Carolina State Univ.) |

C会場 10:30~12:10 多重比較

【座長】種市 信裕 (帯広畜産大・畜産)

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1. 階層的クラスタリング手法を用いた複数の多項母集団の分類 | 新家 康之* (帯広畜産大・畜産)
種市 信裕 (帯広畜産大・畜産) |
| 2. 特異な非心象限確率の計算 | 三輪 哲久* (農業環境技術研究所)
Tony Hayter (ジョージア工科大)
栗木 哲 (統計数理研究所) |
| 3. ステップダウン法による Dunnett 型多変量多重比較法 | 今田 恒久* (九州東海大・総合教養)
道家 暎幸 (東海大・理) |
| 4. 用量反応検査における多重逐次型検定の研究 | 中村 智洋* (東海大)
道家 暎幸 (東海大・理)
氏家 勝巳 (東海大・教育研究所) |
| 5. 対比較によるアンブレラ処理群と対照群の多重検定法 | 星野 直人* (足利工業大・工)
松浦 真也 (足利工業大・工) |

D会場 10:30~12:10 統計理論一般(1)

【座長】白石 高章 (横浜市立大・国際総合科学)

- | | |
|---|---|
| 1. 共変量の影響を除外した成分抽出法 | 酒折 文武* (立教大・社会) |
| 2. Shift and logarithmic transformation for normalization | ラハマン ムジブル* (広島大・医歯薬学総合)
大瀧 慈 (広島大・原医研) |
| 3. Robustified Estimation for Gaussian Maximum Ancestral Graph models | 宮村 理* (大阪大・基礎工)
狩野 裕 (大阪大・基礎工) |
| 4. 操作変数の探索可能性について | 黒木 学* (大阪大・基礎工)
蔡 志紅 (京都大・医) |
| 5. 制約条件下での線形モデルにおける Liu 推定量と他の推定量との比較 | 鳥越 規央* (東海大・理)
氏家 勝巳 (東海大・教育研究所) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

E 会場 10:30~12:10 ボラティリティ分析

【座長】程島 次郎(名古屋市立大・経済)

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 1. Realized Volatility を用いたオプション価格付けモデルの検証 | 生方 雅人* (大阪大・経済)
渡部 敏明 (日本銀行金融研究所) |
| 2. 株価ボラティリティ変動のジャンプ構造 | 陳 春航* (琉球大・理)
佐藤 整尚 (統計数理研究所) |
| 3. セミパラメトリックモデルを用いたボラティリティの推定 | 庄司 功* (筑波大・システム情報工) |
| 4. 日経 225 先物の Realized Volatility による予測力の分析 | 柴田 舞* (日本銀行金融研究所) |
| 5. Stochastic volatility with leverage jumps and heavy-tailed errors | 中島 上智* (東京大・経済)
大森 裕浩 (東京大・経済) |

F 会場 10:30~12:10 ミクロデータ分析(2)

【座長】舟岡 史雄(信州大・経済)

- | | |
|---|--|
| 1. 事業所・企業統計調査結果による事業所の産業別新設率・廃業率等の試算 | 高橋 雅夫* (総務省統計局) |
| 2. 企業内の産業展開と親子企業の産業展開:平成13年事業所・企業統計調査の再集計 | 岸田 宏一* (総務省統計研修所)
北林 三蹴 (総務省統計研修所)
田中 雅行 (内閣府政策統括官付)
松田 芳郎 (東京国際大・経済) |
| 3. リンクしたマイクロデータによる日本の雇用変動 | 小林 良行* (総務省統計研修所)
早見 均 (慶應義塾大・商) |
| 4. 有業者方式と労働力方式の調査結果に基づく就業構造の把握に関する考察 | 稲葉 由之* (総務省統計研修所) |
| 5. 物価指数と実質消費額の分布の推計 | 菅 幹雄* (東京国際大・経済)
寺崎 康博 (東京理科大経営学部教授12005) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

9月13日(火) 午後(1)

A会場 13:20~15:00 分割表解析

【座長】青木 敏(東京大・情報理工)

- | | |
|--|---|
| 1. 分割表の効率的な変数選択手法 | 大野 学 [*] (岡山大・自然科学)
垂水 共之(岡山大・環境理工) |
| 2. Worcester's log-linear model for four or more dimensions | 布能 英一郎 [*] (関東学院大・経済) |
| 3. 名義カテゴリ分割表における非対称性のモデル [*] | 田畑 耕治 [*] (東京理科大・理工) |
| 4. The largest group of invariance for Markov bases and toric ideals | 青木 敏 [*] (東京大・情報理工)
竹村 彰通(東京大・情報理工) |
| 5. Test of independence for categories with nonignorable nonresponse | 狩野 裕 [*] (大阪大・基礎工)
高井 啓二(大阪大・基礎工) |

B会場 13:20~15:00 企画セッション:がん臨床試験における統計学の新展開と応用

【オーガナイザー】山本 精一郎(国立がんセンター)

【座長】山本 精一郎(国立がんセンター)

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| 1. がん治療開発, 研究者主導試験と治験における問題点(10分) | 柴田 大朗 [*] (国立がんセンター) |
| 2. 比較試験における用量強度の解析 | 石塚 直樹 [*] (国際医療センター) |
| 3. がん臨床試験における適格規準変更を許す適応的試験デザイン | 吉村 健一 [*] (国立がんセンター) |
| 4. 0セルが存在する下での中間解析法 | 浅川 誉 [*] (東京理科大・工) |
| 5. frailty モデルを用いた予後予測指標の妥当性の検討 | 山口 拓洋 [*] (東京大・医) |

C会場 13:20~15:00 計算機統計(2)

【座長】栗原 考次(岡山大・環境)

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1. ファジィ回帰分析における残差分析 | 佐藤 美佳 [*] (筑波大・システム情報工) |
| 2. バーチャルガーデニングシステムに反映される庭景観嗜好の検討 | 大森 宏 [*] (東京大・農学生命科学)
角森 圭一郎(東京大・農学生命科学)
羽生 和紀(日本大・文理)
山下 雅子(文教大・人間科学)
斎尾 乾二郎(東京大・農学生命科学) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

- | | | |
|----|----------------------|---|
| 3. | 自然死産危険度の時空間分布についての検討 | 島本 武嗣* (ひろしまがん治療開発推進機構)
大谷 敬子 (広島大・原医研)
佐藤 健一 (広島大・原医研)
大瀧 慈 (広島大・原医研) |
| 4. | COSAによるアヤマメデータ再遊 | 北西 由武* (塩野義製薬(株) 解析センター)
長谷川 貴大 (塩野義製薬(株) 解析センター)
田崎 武信 (塩野義製薬(株) 解析センター) |
| 5. | 空間点過程モデルによるクラスター解析** | 田中 潮* (総合研究大学院大)
尾形 良彦 (統計数理研究所) |

D 会場 13:20~15:00 多変量解析(1)

【座長】杉山 高一 (中央大・理工)

- | | | |
|----|--|--|
| 1. | 平均ベクトル間の多変量Tukey-Kramer法に関する保守性について** | 西山 貴弘* (東京理科大・理)
瀬尾 隆 (東京理科大・理) |
| 2. | MANOVA モデルにおける仮説検定の非独立性の影響 | 山田 隆行* (中央大・理工) |
| 3. | Profile analysis with matrix manipulations | 丸山 芳人* (統計数理研究所) |
| 4. | A Test of Uniformity on Shape Spaces | 筑瀬 靖子* (香川大・工)
Peter E. Jupp (Univ. of St. Andrews) |
| 5. | 多変量逆回帰モデルにおける変数選択法の漸近的性質と改良 | 横山 隆久 (東京学芸大・教育)
美馬 芳江 (福山暁の星女子高校)
藤越 康祝* (中央大・理工) |

E 会場 13:20~15:00 ARCH・GARCH モデル

【座長】小林 正人 (横国大・経済)

- | | | |
|----|---|---|
| 1. | セミパラメトリック GARCH モデルに対する構造変化点推定量の漸近有効性 | 塩浜 敬之* (一橋大・経済研究所) |
| 2. | Sequential estimation of autoregressive parameter with ARCH errors | 高橋 陽介* (横浜国立大・国際社会科学)
永井 圭二 (横浜国立大・国際社会科学) |
| 3. | Empirical Likelihood Estimation for Regression Model with ARCH Errors | 秋山 宣久* (横浜国立大・国際社会科学)
永井 圭二 (横浜国立大・国際社会科学) |
| 4. | ARCH, GARCHモデルのある統計的特性について | 前田 康智* (中央大・理工)
渡邊 則生 (中央大・理工) |
| 5. | GARCH(1 1)モデルに対する拡散過程のパラメータの最尤推定量の漸近一致性と漸近正規性を調べる | 宋 明子* (横浜国立大・国際社会科学)
永井 圭二 (横浜国立大・国際社会科学) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについて『**』は“コンペティション講演”を表します。

F 会場 13:20~15:00 官庁統計

【座長】伊藤 彰彦(統計情報研究開発センター)

- | | |
|--|--|
| 1. 企業向けサービス価格指数(GSPI)の2000年基準改定について | 塚本 孝道 [*] (日本銀行調査統計局) |
| 2. 国際標準産業分類(ISIC)の改訂について | 竹永 健一 [*] (総務省統計局) |
| 3. 長期統計系列の整備 | 大戸 隆信 [*] (日本統計協会) |
| 4. SSJ データアーカイブの現況とインターネットを通じたリモート集計システム | 佐藤 朋彦 [*] (東京大・社会科学) |
| 5. オーストラリアのデータアーカイブとマイクロデータ提供の現状 | 勝浦 正樹 [*] (名城大・経済)
小林 健太郎(統計研究会) |

9月13日(火) 午後(2)

A 会場 15:10~17:10 企画セッション:科学的な推論の形式としての Bayes 統計

【オーガナイザー】柳本 武美(統計数理研究所)

【座長】和合 肇(名古屋大・経済)

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 頻度論者によるベイズ統計の利用 | 柳本 武美 [*] (統計数理研究所) |
| 2. 正統派の Bayesian 統計学 | 美添 泰人 [*] (青山学院大・経済) |
| 3. 科学的推論の統計は Bayes に始まり Bayes に終わる? | 柴田 義貞 [*] (長崎大・医歯薬学総合) |
| 4. 遺伝情報解析における Bayes 推論 | 岸野 洋久 [*] (東京大・農) |
| 5. 討論:臨床統計学の現場への Bayes 統計のインパクト | 田崎 武信 [*] (塩野義製薬(株) 解析センター) |

B 会場 15:10~17:10 企画セッション:アレイデータ解析周辺にみる新しい統計的視点

【オーガナイザー】樋口 知之(統計数理研究所), 井元 清哉(東京大・医科学研究所)

【座長】樋口 知之(統計数理研究所), 井元 清哉(東京大・医科学研究所)

- | | |
|---|--|
| 1. 招待講演:個別化医療に応用するためのマイクロアレイ解析における諸問題(40分) | 松浦 正明 [*] (癌研究会ゲノムセンター)
牛嶋 大(癌研究会ゲノムセンター)
宮田 敏(癌研究会ゲノムセンター) |
| 2. 階層クラスタリングのブートストラップ解析におけるロバストな頻出パターンマイニング | 谷口 智也(東京工業大・情報理工)
下平 英寿 [*] (東京工業大・情報理工) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

- | | |
|--|--|
| 3. ArrayCluster: 遺伝子発現解析におけるクラスタリングソフトウェア | 吉田 亮* (東京大・医科学研究所)
樋口 知之 (統計数理研究所)
井元 清哉 (東京大・医科学研究所)
宮野 悟 (東京大・医科学研究所) |
| 4. 招待講演: マルコフ連鎖の有限混合モデルによるマイクロアレイデータからの代謝パスウェイ解析 (40分) | 馬見塚 拓* (京大・化学研究所) |

C会場 15:10~17:10 決定理論

【座長】原 尚幸 (東京大・工)

- | | |
|--|---------------------------------------|
| 1. Poisson 乗法モデルにおける平均パラメータの同時推定 | 原 尚幸* (東京大・工)
竹村 彰通 (東京大・情報理工) |
| 2. 母集団固有値が無限に拡散した場合のウィシャート分布とその応用 | 椎名 洋* (信州大・経済)
竹村 彰通 (東京大・情報理工) |
| 3. 2水準系直交表における誤差分散の推定と順序制約下での尺度母数の推定** | 大野 洋平* (慶應義塾大・理工)
篠崎 信雄 (慶應義塾大・理工) |
| 4. 量子ガウス状態の複素振幅の多項式の推定** | 津田 美幸* (中央大・COE) |
| 5. 正規平均ベクトルの成分の符号に関する多重決定問題 | 舞原 寛祐* (筑波大・数理物質科学) |

D会場 15:10~17:10 企画セッション: 保険とファイナンスにおける統計的リスク管理問題

【オーガナイザー】国友 直人 (東京大・経済), 大森 裕浩 (東京大・経済)

【座長】大森 裕浩 (東京大・経済)

- | | |
|--------------------|---------------------------------------|
| 1. 公的年金と統計学 | 坂本 純一* (野村総合研究所・日本アクチュアリー会) |
| 2. 損害保険における統計理論の応用 | 渡辺 重男* (ニッセイ同和損害保険・日本アクチュアリー会) |
| 3. 年金保険と派生証券の理論 | 室井 芳史* (日本銀行金融研究所)
国友 直人 (東京大・経済) |
| 4. 変額年金保険の理論と実際 | 秋山 豪太* (三井アセット信託銀行)
国友 直人 (東京大・経済) |
| 5. 保険とリスク尺度: 現状と課題 | 森本 祐司* (インテグレイテッド・ファイナンス証券) |
| 6. 損害保険とリスク解析 | 崎田 有吾* (東京海上フィナンシャル・リソリューションズ証券) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

E 会場 15:10~17:10 経済時系列分析

【座長】前川 功一(広島大・経済)

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1. ダイナミックパネルデータモデルの操作変数推定について* | 早川 和彦*(一橋大・経済) |
| 2. A numerical evaluation method for factorizing the ARMA spectral matrix | 細谷 雄三(東北大・経済)
瀧本 太郎*(九州大・経済) |
| 3. 平均未知の季節性と長期性を持つ時系列の推定と検定 | 片山 直也*(一橋大・経済) |
| 4. 時変係数自己回帰に基づく統計的最適制御モデルを用いた最適金融政策 | 矢野 浩一*(総合研究大学院大)
佐藤 整尚(統計数理研究所) |
| 5. 自己回帰モデルにおける変化点数の推定 | 二宮 嘉行*(九州大・数理) |

F 会場 15:10~17:10 統計調査

【座長】稲葉 由之(総務省統計研修所)

- | | |
|------------------------------|--|
| 1. 家計消費指数の作成方法の検証 | 能登 克己*(総務省統計局) |
| 2. 法人企業統計における断層修正 | 馬場 康維*(統計数理研究所)
佐藤 整尚(統計数理研究所) |
| 3. 統計局における時系列データの季節性と季節調整法 | 清水 誠*(総務省統計局) |
| 4. 調査結果の補正について | 福田 昌史*(中央大・理工) |
| 5. 二相抽出法におけるブートストラップ法 | 西郷 浩*(早稲田大・政治経済)
樋田 勉(群馬大・社会情報)
石井 太(社会保障・人口問題研究所)
關 雅夫(厚生労働省統計情報部) |
| 6. 企業を調査客体とする統計調査の回収率の水準について | 山田 茂*(国土館大・政経) |

9 月 13 日(火) 午後(3)

E 会場 17:20~19:20 シンポジウム:統計科学の現代的価値

【企画】日本学術会議統計学研究連絡委員会

【座長】竹村 彰通(東京大・情報理工)

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. シンポジウム開催に当たって | 柳川 堯*(久留米大・バイオ統計センター) |
| 2. ジェンダー統計と統計学 | 伊藤 セツ*(昭和女子大・生活機構) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについて『**』は“コンペティション講演”を表します。

3. 遺伝子組換え作物の拡散モデル
4. リスク解析への社会的要請
5. 総合討論

山村 光司* (農業環境技術研究所)

椿 広計* (筑波大・国際経営)

9月14日(水) 午前(1)

A 会場 8:40~10:20 確率・統計理論

【座長】 増田 弘毅 (九州大・数理)

- | | |
|--|---|
| 1. 一般安定分布の正規分布近くでの挙動 | 松井 宗也* (東京大・経済) |
| 2. 非正規型 OU 過程からの離散観測に基づく推測 | 増田 弘毅* (九州大・数理) |
| 3. A convex combination of two-sample U-statistics | 戸田 光一郎* (鹿児島高等予備校)
大和 元 (鹿児島大・理) |
| 4. Jackknifing a convex combination of one-sample U-statistics | 大和 元 (鹿児島大・理)
戸田 光一郎* (鹿児島高等予備校)
野町 俊文 (都城高専) |
| 5. オイラー標数法による直交不変ランダム行列の最大固有値分布の近似 | 栗木 哲* (統計数理研究所)
竹村 彰通 (東京大・情報理工) |

B 会場 8:40~10:20 生物情報解析

【座長】 井元 清哉 (東京大・医科学研究所)

- | | |
|--|---|
| 1. CCCP を用いた遺伝情報解析のためのポジティブ識別アルゴリズム | 上原 啓明* (慶應義塾大・理工)
神保 雅一 (名古屋大・情報科学) |
| 2. マイクロアレイ遺伝子発現強度データの数理構造—繰り返しのある測定データを用いて | 大谷 敬子* (JIBC)
大瀧 慈 (広島大・原医研)
佐藤 健一 (広島大・原医研)
富田 哲治 (広島大・原医研)
島本 武嗣 (広島大・原医研)
河村 敏彦 (広島大・原医研)
檜山 桂子 (広島大・原医研)
西山 正彦 (広島大・原医研) |
| 3. 遺伝子発現データに基づく予後予測の Validation における Q-Q プロットの応用 | 伊藤 陽一* (東京大・医)
大橋 靖雄 (東京大・医) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

4. AdaBoost の適用に関する考察

室谷 健太* (久留米大・バイオ統計センター)

柳川 堯 (久留米大・バイオ統計センター)

5. 状態空間モデルによるイースト菌遺伝子発現量時系列データの解析

山口 類* (九州大・数理)

樋口 知之 (統計数理研究所)

C 会場 8:40~10:20 データ解析(2)

【座長】山本 義郎(東海大・理)

1. いわゆる近代統計学形成期におけるケトラーと医事統計学者達

大越 信孝* (立正大・経済)

2. DSM-IV の分類に関する若干の考察

丸山 久美子* (聖学院大・人間福祉)

3. 社会経済データを用いた中国主要都市のクラスター化に関する研究

林 瀚* (中央大・理工)

鎌倉 稔成 (中央大・理工)

4. 日本選手権の記録データから構築した泳速度モデル

島津 秀康* (慶應義塾大・理工)

柴田 里程 (慶應義塾大・理工)

仰木 裕嗣 (慶應義塾大・政策・メディア)

5. 日本人の名字の統計解析

千田 敏 (東京工業大・理)

間瀬 茂* (東京工業大・情報理工)

D 会場 8:40~10:20 計算機科学と統計理論

【座長】汪 金芳(千葉大・自然科学)

1. LBP アルゴリズムを用いた CDMA マルチユーザ検出

多賀 伸幸* (東京工業大・情報理工)

間瀬 茂 (東京工業大・情報理工)

2. ブースト法によるロバストな多値判別

竹之内 高志* (奈良先端科学技術大学院大)

3. 局所的学習のための boosting 法

川喜田 雅則* (総合研究大学院大)

4. Basis Pursuit に基づく非線形回帰モデリングと変数選択*

島村 徹平* (北海道大・情報科学)

水田 正弘 (北海道大・情報基盤センター)

5. サイクルを含むベイジアンネットワークに対応した Belief Propagation ソフトウェア**

桧垣 裕輝* (慶應義塾大・理工)

神保 雅一 (名古屋大・情報科学)

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

E 会場 8:40~10:20 時系列解析(2)

【座長】小暮 厚之(慶應義塾大・総合政策)

- | | |
|---|--|
| 1. データ同化手法による津波シミュレーションモデルと潮位データの
情報統合* | 中村 和幸*(総合研究大学院大)
広瀬 直毅(九州大・応用力学研究所)
樋口 知之(統計数理研究所) |
| 2. State space-GARCH modelling of Anaesthesia EEG time series** | Kevin Wong*(総合研究大学院大)
Andreas Galka(University of Kiel)
尾崎 統(統計数理研究所)
山下 宙人(ATR脳情報研究所)
John Roy(ニューヨーク大・医) |
| 3. 自己相関と分散不均一性を考慮したパネル分析法における見せ
かけの回帰 | 福重 元嗣*(大阪大・経済) |
| 4. ポアソン対数双線形モデルによる将来死亡率の予測 | 小暮 厚之(慶應義塾大・総合政策)
長谷川 知弘*(慶應義塾大・政策・メディア) |
| 5. 人口動態率の2つのテンポ効果:2次元コーホート生命表による解
明 | 廣嶋 清志*(島根大・法文) |

F 会場 8:40~10:20 個票開示

【座長】美添 泰人(青山学院大・経済)

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1. 多元分割表のグラフィカルモデルの推定と個票開示問題への応用 | 竹村 彰通*(東京大・情報理工)
遠藤 祐司(東京大・情報理工) |
| 2. Ewens 確率分割の推測 | 渋谷 政昭*(高千穂大・経営) |
| 3. 母集団寸法指標の制約付きノンパラメトリック推定におけるいくつ
かの改善について | 佐井 至道*(岡山商科大・経済) |
| 4. 疑似多項分布による個票開示リスク評価 | 星野 伸明*(金沢大・経済) |
| 5. 集計表の秘匿処理プロトタイプ・システム SCS の開発状況 | 岡本 政人*(統計センター) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

9月14日(水) 午前(2)

A会場 10:30~12:10 ロバスト統計

【座長】藤澤 洋徳(統計数理研究所)

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1. 非線形モデルにおける最深回帰推定量 | 藤木 美江 [*] (大阪大・基礎工)
白旗 慎吾(大阪大・基礎工) |
| 2. 歪んだ分布に対応した外れ値検出法 | 岡本 政人 [*] (統計センター) |
| 3. 外れ値の割合が多い場合にもバイアスが小さいロバスト推定 | 藤澤 洋徳 [*] (統計数理研究所) |
| 4. 手術成績の施設評価における多変量指標と方向性のある多変量外れ値検出 | 吉田 悦子 [*] (東京大・医)
大橋 靖雄(東京大・医) |
| 5. ローカル・モデリングのための統計方法 | 江口 真透 [*] (統計数理研究所) |

B会場 10:30~12:10 臨床試験

【座長】濱崎 俊光(大阪大・医)

- | | |
|--|--|
| 1. メタアナリシスにおける公表バイアスに対するベイズ的な感度解析 | 坂本 公彦 [*] (東京大・医)
松山 裕(東京大・医)
大橋 靖雄(東京大・医) |
| 2. 共変量調整による治療効果の限界 | 蔡 志紅 [*] (京都大・医)
佐藤 俊哉(京都大・医)
黒木 学(大阪大・基礎工) |
| 3. 抗がん剤の2段階デザインにおける奏効確率の推定法の性能比較 | 豊泉 滋之 [*] (東京理科大・工)
浜田 知久馬(東京理科大・工) |
| 4. 最大対比型検定に基づく用量反応パターン推測 | 広津 千尋 [*] (明星大・理工)
山本 昭一(アイ・エス・イー) |
| 5. A data generating model for Pretest-Posttest Data | 船渡川 伊久子 [*] (帝京大・医)
岩崎 学(成蹊大・理工) |

C会場 10:30~12:10 ベイズ統計

【座長】駒木 文保(東京大・情報理工)

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. von Mises 分布における経験 Bayes 推定 | 大西 俊郎(統計数理研究所)
叶 雄 [*] (総合研究大学院大) |
|--------------------------------|---|

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------------|
| 2. 共役解析に基づく多層問題における共通回帰パラメータの推定 | 大西 俊郎* (統計数理研究所)
柳本 武美 (統計数理研究所) |
| 3. K-L ダイバージェンスを用いた回帰分析の縮小ベイズ予測 | 小林 景* (日本学術振興会)
駒木 文保 (東京大・情報理工) |
| 4. 量子統計モデルでのベイズ予測密度作用素 | 田中 冬彦* (東京大・情報理工)
駒木 文保 (東京大・情報理工) |
| 5. ベイズ予測の漸近的決定理論 | 駒木 文保* (東京大・情報理工) |

D 会場 10:30~12:10 多変量解析(2)

【座長】百武 弘登(九大・数理)

- | | |
|--|---|
| 1. 不均一分散な多変量母集団の平均ベクトルに関する同時信頼区間 | 柿沢 佳秀* (北海道大・経済) |
| 2. 正規性のもとでの寄与率の精密分布 | 橋口 博樹 (埼玉大・工)
杉山 高一 (中央大・理工)
青木 誠* (中央大・理工) |
| 3. 一様構造をもつ不完全データに対する平均成分の同等性検定と同時信頼区間について* | 小泉 和之* (東京理科大・理)
瀬尾 隆 (東京理科大・理) |
| 4. Spiked population model の検証 | 渡邊 大丞* (中央大・理工)
岡田 進 (中央大・理工)
杉山 高一 (中央大・理工) |
| 5. Wishart 行列の全固有値の信頼限界について | 杉山 高一 (中央大・理工)
河村 彰久 (中央大・理工)
山田 隆行 (中央大・理工)
守屋 順之* (中央大・理工) |

E 会場 10:30~12:10 金融データ解析(1)

【座長】渡部 敏明(日本銀行金融研究所)

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. イントラデイ VaR による GARCH モデルの比較実証 | 森本 孝之* (名古屋大・工)
川崎 能典 (統計数理研究所) |
| 2. S&P500 オプションと比較した日経 225 オプション市場の特徴 | 竹内 明香* (一橋大・経済)
加納 悟 (一橋大・経済研究所) |
| 3. 取引パターンと流動性指標の関係 | 橋本 尚史* (大阪大・経済) |
| 4. 業種別株価変動の国際的波及の検出 | 田野倉 葉子* (統計数理研究所) |
| 5. マルコフ・スイッチング・モデルによるオプション評価の実証研究 | 里吉 清隆* (東洋大・経営)
三井 秀俊 (日本大・経済) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについて『**』は“コンペティション講演”を表します。

F 会場 10:30~12:10 計量経済分析(1)

【座長】 縄田 和満(東京大・工)

- | | |
|--|---|
| 1. 操作変数の数が大きい場合の検定について** | 松下 幸敏*(東京大・経済) |
| 2. 回帰データの群分けについて | 田中 浩光*(愛知学院大・経営) |
| 3. 同時方程式の推定法:操作変数が多い場合の漸近理論 | 国友 直人*(東京大・経済)
T. W. Anderson(Stanford Univ.)
松下 敏幸(東京大・経済) |
| 4. Semi-Optimal System GMM Estimation in Dynamic Panel Data Models | 鄭 鎬成*(一橋大・経済) |
| 5. A New Approach to Estimation of Dynamic Panel Models in Small Samples | 千木良 弘朗*(一橋大・経済)
山本 拓(一橋大・経済) |

9月14日(水) 午後(1)

A 会場 13:30~14:50 統計教育

【座長】 渡辺 美智子(東洋大・経済)

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1. 小学校に英語の授業を導入する効果の推定について | 汪 金芳*(千葉大・自然科学)
勝山 ひとみ(川村学園女子大・文) |
| 2. 大学生の学習意欲と学力の低下に関する教員の認識調査の分析 | 前田 忠彦*(統計数理研究所)
柳井 晴夫(大学入試センター)
椎名 久美子(大学入試センター)
石井 秀宗(東京大・教育) |
| 3. 企業・自治体におけるデータ処理や統計知識の需要度について | 竹内 光悦*(実践女子大・人間社会)
末永 勝征(鹿児島純心女子短期大)
醍醐 朝美(元リクルートリサーチ)
宿久 洋(同志社大・文化情報)
渡辺 美智子(東洋大・経済)
村上 征勝(同志社大・文化情報) |
| 4. 統計教育の5W1H | 柴田 義貞*(長崎大・医歯薬学総合) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

B会場 13:30~14:50 疫学・観察研究

【座長】中島 栄二(放影研・統計)

- | | |
|---|---|
| 1. 骨粗鬆症治療薬の骨折発生抑制効果に関する構造平均モデルを用いた推定* | 田中 司朗*(東京大・医)
松山 裕(東京大・医)
大橋 靖雄(東京大・医) |
| 2. 未観察交絡要因に対する周辺平均推定による感度解析 | 千葉 康敬*(京大・社会健康医学)
松山 裕(東京大・医)
佐藤 俊哉(京大・医) |
| 3. 傾向スコアを用いた交絡調整と共変量を直接用いた交絡調整の性能比較 | 徳茂 広太*(東京理科大・工)
浜田 知久馬(東京理科大・工) |
| 4. 患者・対照研究で推定されるオッズ比の未測定交絡要因と競合リスクによるバイアス | 田中 紀子*(東京大・医) |

C会場 13:30~14:50 計算機統計(3)

【座長】神保 雅一(名古屋大・情報科学)

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 内積別積分にもとづく多変量プロビットモデルの尤度計算法 | 野村 昇*(産業技術総合研究所) |
| 2. Textile Plot 超次元データの視覚化* | 熊坂 夏彦*(慶應義塾大・理工)
柴田 里程(慶應義塾大・理工) |
| 3. イジングモデルにおけるギブスサンプリングの収束時間の解析* | 白石 友一*(総合研究大学院大) |
| 4. 確率的地震動予測地図の作成について | 河合 伸一*(防災科学技術研究所) |

D会場 13:30~14:50 モデル選択

【座長】田中 研太郎(東京工業大・社会理工)

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1. ダイバージェンスに基づくクロスバリデーション規準のバイアスとその補正 | 柳原 宏和*(筑波大・システム情報工)
藤澤 洋徳(統計数理研究所) |
| 2. Single-Index モデルに対するモデル選択規準 | 南 慎太郎*(東京大・経済)
矢島 美寛(東京大・経済) |
| 3. クロスバリデーションによる混合分布の母数空間の選択 | 田中 研太郎*(東京工業大・社会理工) |
| 4. ブースティングのクロスバリデーション | 浜口 和人*(塩野義製薬(株) 解析センター)
田崎 武信(塩野義製薬(株) 解析センター) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

E 会場 13:30~14:30 企画セッション:日本統計学会会長就任講演

【オーガナイザー】竹村 彰通(東京大・情報理工)

【座長】竹村 彰通(東京大・情報理工)

1. 経済における時系列分析:概観と展望(60分)

山本 拓^{*}(一橋大・経済)

F 会場 13:30~14:50 ソフトウェアセッション

【オーガナイザー】大瀧 慈(広島大・原医研)

【座長】富田 哲治(広島大・原医研)

1. Scientific Work Place による論文・書籍の執筆について

高 英模^{*}((株)ライフストーン)

2. テキストデータの操作と視覚化のためのソフトウェア

佐藤 健一^{*}(広島大・原医研)

3. テキストマイニングツール TMStudio、および S-PLUS と VMStudio の最新情報

田澤 司^{*}((株)数理システム)

4. STATISTICA による部分最小 2 乗法モデリング

平 宏行^{*}((株)スタットソフトジャパン)

5. 最新バージョン JMP[®]6 の紹介

井上 憲樹(SAS Institute Japan 株式会社 JMP ジャパン事業部)

9 月 14 日(水) 午後(2)

A 会場 15:00~17:00 金融データ解析(2)

【座長】加納 悟(一橋大・経済研究所)

1. ジャンプ型拡散過程におけるジャンプ部分のモデル選択

清水 泰隆^{*}(大阪大・基礎工)

2. JUMP DIFFUSION MODEL: AN APPLICATION TO THE JAPANESE STOCK MARKET

前川 功一(広島大・経済)

Sang Yeol Lee(ソウル大・統計)

森本 孝之(名古屋大・工)

河合 研一^{*}(広島大・社会科学)

3. MCMC-Based Bayesian Analysis of Term Structure Models

渡部 敏明^{*}(日本銀行金融研究所)

山田 健(日本銀行金融研究所)

田中 敬一(京都大・経済)

4. GMM を用いた平均回帰モデルに基づく金利データの情報量統計解析

川田 知佳^{*}(兵庫県立大・経営)

貝瀬 徹(兵庫県立大・経営)

藤崎 正敏(兵庫県立大・経営)

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

- | | |
|---|--------------------|
| 5. Weighted symmetric estimator に基づいた単位根検定のパフォーマンスについて:複数回構造変化が存在する場合 | 松木 隆* (大阪学院大・経済) |
| 6. 日本の株式市場における収益率の構造変化を伴う GARCH 型モデルによる分析 | 塩浜 敬之* (一橋大・経済研究所) |

B 会場 15:00~17:00 医薬統計

【座長】 森川 敏彦 (久留米大学・バイオ統計センター)

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1. 自己回帰線型混合効果モデルの状態空間表現 | 船渡川 伊久子* (帝京大・医) |
| 2. ある時変係数回帰モデルの推測について | 服部 聡* (久留米大・バイオ統計センター) |
| 3. 稀な事象の生起確率の検定 | 吉田 清隆* (成蹊大・理工)
岩崎 学 (成蹊大・理工) |
| 4. イヌテレメトリー試験における最適な QT 補正式の特定 | 菅波 秀規* (興和(株))
渡邊 裕之 (万有製薬)
宮崎 裕康 (万有製薬)
山本 恵司 (武田薬品工業) |
| 5. 比例オッズモデルを用いた効力比の推定 | 高橋 行雄* (中外臨床研究センター) |
| 6. 動物実験で相乗作用を評価する際の実験デザインに関する検討 | 松永 信人* (協和発酵工業)
菅野 純 (医薬品食品衛生研究所)
浜田 知久馬 (東京理科大・工)
吉村 功 (東京理科大・工) |

C 会場 15:00~17:00 企画セッション:幾何学的形態測定学における統計学

【オーガナイザー】 三中 信宏 (農業環境技術研究所)

【座長】 三中 信宏 (農業環境技術研究所)

- | | |
|---|-----------------------|
| 1. 幾何学的形態測定学のルーツと現在:生物学・数学・統計学の接点で(25分) | 三中 信宏* (農業環境技術研究所) |
| 2. 作物の「かたち」を計る:作物器官形状の定量的評価とその統計遺伝学的研究(25分) | 岩田 洋佳* (中央農業総合研究センター) |
| 3. かたちと感性の関係:Morphometrics による, かたちの統計的扱いの試み(25分) | 石原 茂和* (広島国際大・人間環境) |
| 4. 幾何学的形態測定学の考古学への応用:薄板スプライン法による遺跡出土鳥類骨同定の試み(25分) | 江田 真毅* (九州大・比較社会文化) |
| 5. 総合討論 | |

・『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

D 会場 15:00~17:00 統計理論一般(2)

【座長】下平 英寿(東京工業大・情報理工)

- | | |
|---|--|
| 1. Bootstrapped Plug-in Bandwidth Selections for Kernel Density Estimates | 寒河江 雅彦(岐阜大・工)
山本 けい子*(岐阜大・産官学融合センター)
西山 慶彦(京大・経済研究所) |
| 2. 最適なモデル合成法の選択 | 竹澤 邦夫*(中央農業総合研究センター) |
| 3. 正則化ウェーブレットに基づく非線形回帰モデリングとその応用 | 藤井 亨*(九州大・数理)
小西 貞則(九州大・数理) |
| 4. 局所尤度に基づくロジスティック判別と変数選択 | 野中 美佑*(久留米大・バイオ統計センター)
小西 貞則(九州大・数理) |
| 5. ベイジアンブートストラッピングにおける事前分布の選択 | 小野 陽子*(新潟国際情報大・情報文化)
仁木 直人(東京理科大・工) |
| 6. マルチスケール・ブートストラップ法による特異モデルの選択 | 下平 英寿*(東京工業大・情報理工) |

E 会場 15:00~17:00 企画セッション:統計関連学会の今後を考える

【企画】統計関連学会連合

【座長】広津 千尋(明星大・理工)

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 統計関連学会連合について | 広津 千尋*(明星大・理工) |
| 2. 統計関連学会で「連合」することの意義はあるのかどうか? | 大瀧 慈*(広島大・原医研) |
| 3. 日本行動計量学会の社会調査士への取り組み | 岡太 彬訓*(立教大・社会) |
| 4. 統計関連学会連合への期待 | 佐藤 義治*(北海道大・工) |
| 5. 個別学会と学会連合の役割分担について | 垂水 共之*(岡山大・環境理工) |
| 6. 統計関連雑誌の在り方について | 藤越 康祝*(中央大・理工) |
| 7. 国際分類学会連合(ifcs)誕生 20 年 | 矢島 敬二*(東京理科大・経営) |
| 8. 統計科学の教育・研究と日本学術会議 | 柳川 堯*(久留米大・バイオ統計センター) |
| 9. 横断型基幹科学技術研究団体連合について | 鈴木 久敏*(筑波大・経営システム) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

F 会場 15:00~17:00 経済・経営統計(1)

【座長】森棟 公夫(京都大・経済)

- | | |
|---|---|
| 1. ブロック料金制を考慮した水道需要関数の推定** | 宮脇 幸治* (東京大・経済)
大森 裕浩 (東京大・経済)
日引 聡 (国立環境研究所) |
| 2. 打ち切りの閾値が共変量に依存するトービットモデル | 大森 裕浩* (東京大・経済)
米田 伸広 (農林中央金庫) |
| 3. 閾値ベイズ・プロビット・モデルによる有効広告ストック水準の家計別推定 | 照井 伸彦 (東北大・経済)
伴 正隆* (東北大・経済) |
| 4. 動的・静的モデルによる飲食店日次売上予測の性能比較 | 山口 類* (九州大・数理)
樋口 知之 (統計数理研究所) |
| 5. 時変パラメータをもつマルコフ切替モデルによる POS データの解析 | 佐藤 忠彦* (筑波大・ビジネス科学)
樋口 知之 (統計数理研究所) |
| 6. Simulation Study on Dynamic Multinomial Probit Model | 近藤 文代* (筑波大・システム情報工)
太田 耕司 (CGC) |

9 月 14 日 (水) 午後 (3)

A 会場 17:10~18:10 経済・経営統計(2)

【座長】福重 元嗣(大阪大・経済)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1. ジニ係数の共分散表現について | 豊田 敬* (法政大・経営) |
| 2. 資産格差の要因分解 | 浜田 浩児* (家計経済研究所) |
| 3. 構造的賃金シフトによる勤労世帯収入減少の分析と簡易予測 | 伊原 一* (統計数理研究所) |

B 会場 17:10~18:50 人と動物の生態学

【座長】三中 信宏(農業環境技術研究所)

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1. ポアソン・ガンマモデルに基づく癌死亡リスクの地域差の解析 | 富田 哲治* (広島大・原医研)
大瀧 慈 (広島大・原医研)
佐藤 健一 (広島大・原医研) |
| 2. SARS死亡率の推定法と信頼度** | 陳 征* (長崎大・生産科学)
中村 剛 (長崎大・環境科学) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

3. zero-inflated モデルによる混獲データ解析
4. 放牧してある牛群はどのように個体間距離を保っているか？

南 美穂子* (統計数理研究所)
塩見 正衛* (放送大・茨城学習センター)

C 会場 17:10~18:50 多変量解析(3)

【座長】 柳原 宏和 (筑波大・システム情報工)

1. MANOVA 検定におけるグループ高次キュムラントの影響について
櫻井 哲朗 (中央大・理工)
河口 裕* (中央大・理工)
藤越 康祝 (中央大・理工)
2. 非正規母集団における多変量 Bherens-Fisher 問題
松本 智恵子* (広島大・理)
富田 哲治 (広島大・原医研)
柳原 宏和 (筑波大・システム情報工)
3. 非正規分布の下での標本相関係数の漸近展開
小笠原 春彦* (小樽商科大・商)
4. 多変量線形モデルでの変数選択における情報量規準の非正規性
の下でのバイアス補正
加茂 憲一* (札幌医科大・医)
柳原 宏和 (筑波大・システム情報工)
富田 哲治 (広島大・原医研)
5. 楕円母集団における修正二次近似法による平均ベクトル間の同時
信頼区間について**
岡本 直也* (東京理科大・理)
瀬尾 隆 (東京理科大・理)

D 会場 17:10~18:50 統計理論一般(3)

【座長】 安芸 重雄 (関西大・工)

1. 逆三項分布の一般化**
青山 一基* (慶応義塾大・理工)
清水 邦夫 (慶応義塾大・理工)
2. 多値マルコフ系列における連の同時分布
井上 潔司* (成蹊大・経済)
安芸 重雄 (関西大・工)
3. 線形校正における結合推定量について
井上 淳* (早稲田大・政治経済)
4. On Interval Estimation for a Binomial Proportion
三口 奈帆子 (東京理科大・理)
高原 佳奈 (東京理科大・理)
緑川 修一 (東京理科大・理)
張 方紅* (グラクソ・スミスクライン)
宮岡 悦良 (東京理科大・理)
5. Comparison of Two Binomial Probabilities
高橋 一* (一橋大・経済)
植松 和毅 (一橋大・経済)

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

E 会場 17:10~18:50 時系列解析(3)

【座長】矢島 美寛(東京大・経済)

- | | |
|--|---|
| 1. EWMA 統計量と情報量規準に基づくプロセス管理の品質解析 | 貝瀬 徹*(兵庫県立大・経営) |
| 2. Waveheight prediction using an angular-linear time series model | 甫喜本 司*(東京大・金融教育研究センター)
清水 邦夫(慶應義塾大・理工) |
| 3. ダイナミックノイズを含むカオスの時系列における相関次元推定 | 川口 淳*(久留米大・バイオ統計センター)
米本 孝二(九州大・医)
柳川 堯(久留米大・バイオ統計センター) |
| 4. 疑似最尤法に基づくフラクタル指数の推定 | 清 智也*(東京大・情報理工) |
| 5. ヘリンジャー距離最小化による潜在変数モデルのノンパラメトリックパラメータ推定 | 高田 輝子*(大阪市立大・経営) |

F 会場 17:10~18:50 ノンパラメトリック解析(1)

【座長】木村 美善(南山大・数理情報)

- | | |
|--|--|
| 1. 鞍点近似における鞍点の統計的性質について | 竹内 宏行*(東京国際大・経済) |
| 2. Smoothed Versions of Statistical Functionals from a Finite Population | 元山 斉*(青山学院大・経済)
高橋 一(一橋大・経済) |
| 3. L-統計量の漸近分布について | 前園 宜彦*(九州大・経済) |
| 4. Robust nonparametric confidence intervals for the median | 安藤 雅和*(日本学術振興会)
垣内 逸郎(神戸大・工)
木村 美善(南山大・数理情報) |
| 5. 多標本モデルにおける分布探索による統計解析法 | 白石 高章*(横浜市立大・国際総合科学) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

9月15日(木) 午前(1)

B会場 9:00~10:20 医学データの解析

【座長】赤澤 宏平(新潟大学)

1. 原爆被爆者の白内障データ解析:一変数および二変数解析の比較
中島 栄二*(放影研・統計)
鎌石 和男(放影研・臨床)
皆本 敦(広島大・医)
2. 歯科用X線写真による骨粗しょう症スクリーニングの指標化について
田口 明*(広島大学病院)
大瀧 慈(広島大・原医研)
大谷 敬子(広島大・原医研)
浅野 晃(広島大・総合科学)
稲垣 幸司(愛知学院大・歯)
野口 俊英(愛知学院大・歯)
谷本 啓二(広島大・医歯薬学総合)
3. ペアアの疾病リスクの評価においてクロス比を用いる統計的手法
和泉 志津恵*(大分大・工)
Hsu Li (FHCRC Biostatistics)
中地 敬(放影研・分子疫学)

C会場 9:00~10:20 統計理論一般(4)

【座長】前園 宜彦(九大・経済)

1. 比例式モデルに基づくSN比の分布論的一考察
河村 敏彦*(広島大・原医研)
金藤 浩司(統計数理研究所)
岩瀬 晃盛(広島大・工)
2. ゲーム確率論的大数法則の弱強制戦略について
公文 雅之*(統計数理研究所)
3. 極値データの変換
高橋 倫也*(神戸大・海事科学)
渋谷 政昭(高千穂大・経営)
4. Defensive forecasting について
竹村 彰通*(東京大・情報理工)
Vovk Vladimir (Univ. of London)
Glenn Shafer (Rutgers Business School)

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについて『**』は“コンペティション講演”を表します。

D 会場 9:00~10:20 計量経済分析(2)

【座長】福地 純一郎(学習院大・経済)

- | | |
|--|--|
| 1. A Further Extension of Duration Dependence Models | 磯貝 明文(MTBインベストメントテクノロジー研究所)
加納 悟*(一橋大・経済研究所)
徳永 俊史(南山大・経営) |
| 2. モンテカルロフィルタを用いた投資信託におけるスタイル分析 | 佐藤 整尚*(統計数理研究所)
高橋 明彦(東京大・経済)
小林 孝雄(東京大・経済) |
| 3. スコア法による安定分布の擬似最尤推定 | 末石 直也*(京大・経済) |
| 4. 条件付特性関数を用いた連続時間モデルの経験尤度推定 | 劉 慶豊*(京大・経済) |

E 会場 9:00~10:20 時系列解析(4)

【座長】高橋 一(一橋大・経済)

- | | |
|--|-------------------------------------|
| 1. 時系列グラフィカルモデリングのための検定統計量 | 松田 安昌*(新潟大・経済) |
| 2. ARMA モデル多様体の断面曲率の符号評価 | 田中 冬彦*(東京大・情報理工)
駒木 文保(東京大・情報理工) |
| 3. TIME SERIES REGRESSION MODELS WITH LOCALLY STATIONARY DISTURBANCE | 蛭川 潤一*(早稲田大・理工) |
| 4. 時系列回帰モデルにおける推定量の2次の最適性 | 玉置 健一郎*(早稲田大・理工) |

F 会場 9:00~10:20 ミクロデータ分析(3)

【座長】清川 雪彦(一橋大・経済研究所)

- | | |
|---|---|
| 1. 中国の大学科学技術マイクロデータが描く大学の教育・研究活動従事者の変化 | Lau Sim Guan*(東京国際大) |
| 2. モンゴル国酪農家実態調査及び牛乳・乳製品消費状況調査の分析 | 小宮山 博*(国際農林水産業研究センター) |
| 3. Determining the Factors that Cause Income Inequality in Bangladesh | Dipankar Roy*(東京国際大)
Yoshiro Matsuda(東京国際大)
Denzo Kamiya(東京国際大) |
| 4. 日系海外現地法人の経済活動規模、および販売・調達動向の推計 | 松浦 寿幸*(経済産業研究所) |

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

9月15日(木) 午前(2)

A会場 10:00~12:00 企画セッション:政府統計制度の再構築に向けて

【オーガナイザー】西郷 浩(早稲田大・政治経済)

【座長】廣松 毅(東京大・教養)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 統計制度—60年目の見直し(30分) | 井上 達夫* (北方領土問題対策協会) |
| 2. 「統計法」の現代化(30分) | 松田 芳郎* (東京国際大・経済) |
| 3. 討論(1) | 福井 秀夫* (政策研究大学院大) |
| 4. 討論(2) | 竹内 啓* (明治学院大・国際) |

B会場 10:30~12:10 ノンパラメトリック解析(2)

【座長】酒折 文武(立教大・社会)

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. Ansari-Bradley検定における非不偏性について | Lee Seong Keon (Korea University)
村上 秀俊* (中央大・理工)
前田 康智(中央大・理工) |
| 2. 共分散行列の固有ベクトルに関するノンパラメトリック検定について | 塚田 真一* (明星大・理工)
小野 英夫(明星大・理工) |
| 3. 二変量極値分布における従属関数のノンパラメトリック推定 | 鈴木 晶夫* (北海道大・経済) |
| 4. 修正型 Baumgartner 統計量に基づく検定とその検出力 | 村上 秀俊* (中央大・理工) |
| 5. 相関行列にもとづく固有値のパーミュテーションテストについて | 日野 絵美子* (中央大・理工)
杉山 高一 (中央大・理工)
酒折 文武(立教大・社会) |

C会場 10:30~12:10 計算機統計(4)

【座長】中野 純司(統計数理研究所)

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 暗号で用いる乱数の検定方法について | 竹田 裕一* (中央大・COE)
鎌倉 稔成(中央大・理工)
藤井 光昭(中央大・理工)
渡邊 則生(中央大・理工) |
|----------------------|---|

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについて『**』は“コンペティション講演”を表します。

2. 統計解析言語における数式表現の利用
3. 確率場のシミュレーションによる画像解析
4. 線分の空間分布と断層データへの応用
5. 階層構造を持つ複数データに基づく空間予測

藤原 文史* (東京情報大・総合情報)
 中野 純司 (統計数理研究所)
 山本 由和 (徳島文理大・工)
 小林 郁典 (徳島文理大・工)
 幕田 友子* (中央大・理工)
 鎌倉 稔成 (中央大・理工)
 八尾 智希* (中央大・理工)
 鎌倉 稔成 (中央大・理工)
 杉本 将人 (三井住友銀行)
 間瀬 茂 (東京工業大・情報理工)
 坂口 隆之* (東京工業大・情報理工)

D 会場 10:30~12:10 主成分分析

【座長】南 美穂子 (統計数理研究所)

1. 主成分における累積寄与率の信頼限界
2. PCA for Local Dimensionality Reduction
3. 主成分正準相関分析における相関の分布について
4. 多重対応スプライン分析による非線形相関の空間表現
5. 砂時計型ニューラルネットワークモデルによる自己組織化ロバスト主成分分析

佐藤 拓哉* (中央大・理工)
 藤越 康祝 (中央大・理工)
 Mollah Md Nurul Haque* (総合研究大学院大)
 Sultana Nayeema (統計数理研究所)
 南 美穂子 (統計数理研究所)
 江口 真透 (統計数理研究所)
 小椋 透* (中央大・理工)
 杉山 高一 (中央大・理工)
 足立 浩平* (大阪大・人間科学)
 樋口 勇夫* (広島大・工)

E 会場 10:30~12:10 時空間統計分析

【座長】尾形 良彦 (統計数理研究所)

1. 時空間 Lattice データにおけるホットスポットの検出について
2. Second-order residual analysis of space-time point processes
3. Spatial Interaction of Business Index in Japan:

石岡 文生* (岡山大・自然科学)
 栗原 考次 (岡山大・環境)
 庄 建倉* (統計数理研究所)
 和合 肇* (名古屋大・経済)
 各務 和彦 (Institute for Advanced Studies)

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
 ・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。

4. A time series approach to Independent Component Analysis

Andreas Galka* (University of Kiel)

尾崎 統 (統計数理研究所)

Kevin Wong (総合研究大学院大)

F 会場 10:30~12:10 経済・経営統計(3)

【座長】 竹内 恵行 (大阪大・経済)

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1. 産業統計にみられる企業の多角化の影響 | 小巻 泰之* (日本大・経済) |
| 2. 日本企業の信用リスクに対する評価 | 三井 秀俊* (日本大・経済)
黒沢 義孝 (日本大・経済) |
| 3. 中小企業の雇用と労働についての統計的分析～中同協「雇用・労働特別調査」をもとに～ | 田浦 元* (東邦学園大・経営) |
| 4. 建設業における女子事務員の給与に関するクラスター分析 | 加藤 哲也* (相模設備工業) |
| 5. 山口県の雇用統計に関する時空間分析 | 河田正樹* (徳山大・経済) |

閉会式

E 会場 12:20-12:40

表彰式 : 2005 年度統計関連学会連合大会最優秀報告賞、同優秀報告賞

日本統計学会会長 山本 拓
大会閉会の辞 : 応用統計学会会長 清水 邦夫
日本計量生物学会会長 丹後 俊郎

・ 『*』のついている名前の方が“発表者”となります。
・ タイトルについている『**』は“コンペティション講演”を表します。